System-V

財務消費税95%改正プログラム

（１４．９）

【 手 引 書 】

※オプションプログラムをご利用頂くには別途ご注文が必要となります。

株式会社 タテムラ

概 要

従来、課税売上割合が95%以上の場合には課税仕入額全額を仕入税額控除できましたが、改正により、平成24年4月1日以後に開始する課税期間から、課税売上高が5億円超の企業は全額控除が認められず、個別対応方式と一括比例方式いずれかの方法で仕入控除税額の計算を行うこととなりました。

個別対応方式の場合、個々の課税仕入等について必ず①課税売上にのみ対応するもの、②非課税売上にのみ対応するもの、③課税売上・非課税売上に共通して対応するもの、の3つに区分することが必要となります。

財務消費税95%改正プログラムでは、個別対応方式での区分を課税仕入仕訳ごとに行うことにより、仕入控除額計算表での集計が容易にできます。また、仕入控除額のシミュレーションにより、個別対応方式と一括比例方式のどちらが有利かを確認することができます。

入力操作の流れ

更新の場合

① **[95]年度更新**

今までどおり前期データを繰り越します。

新規の場合

① **[1]申告情報登録**

新規登録を行います。

② **[91]仕訳データ補正**

6.消費税個別対応変更を行います。

③ **[2]科目登録**

科目に対して、税マークや個別対応方式での区分が登録できます。
必要に応じて登録を行います。

④ **[11]仕訳入力**

課税仕入仕訳に売上対応区分を入力します。
※区分の入力がない場合は、課税売上にのみ対応するものとして集計します。

集計帳票について

個別対応方式の場合、消費税関連帳票［37]消費税精算表［38]消費税自動精算［40]課税区分集計表では課税仕入等の売上対応区分別集計はできません。

新規プログラムの［41]仕入控除額計算書にて、課税仕入等の売上対応区分別集計やシミュレーションを行うことができます。

［９１］ 仕訳データ補正

Ｆ６

● 変更点

財務消費税95%対応データに変更するための、「6. 消費税個別対応変更」を追加しました。
非対応から対応データへ、または対応から非対応データへ変更することができます。

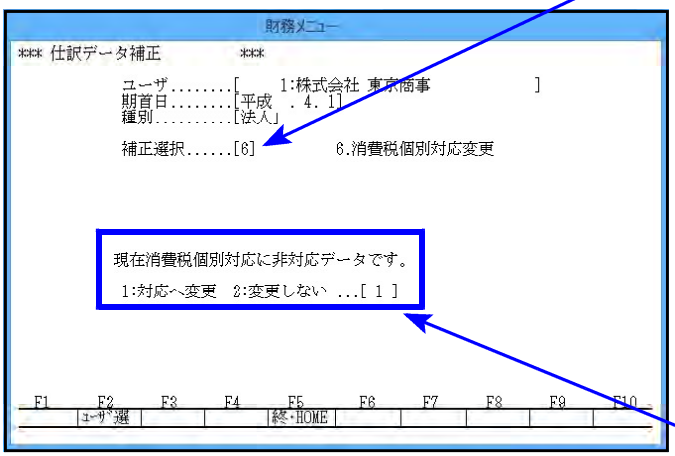
● 機能説明

1. 財務消費税95%対応データに変更するユーザコードを入力し、Enter を押します。

※端末等で同一データを起動していると、下記のメッセージを表示します。

該当ユーザは使用中です

同一データの使用を終了させてから作業を行って下さい。



2. 補正選択において、「6. 消費税個別対応変更」を選択します。

3. 現在の状態が、対応データか非対応データかを表示しますので、番号で指定します。

・非対応データの場合
　1:対応へ変更
　2:変更しない

・対応済データの場合
　1:非対応へ
　2:変更しない

非対応データを対応データにする場合は「１」を選択します。

****完了(財務データは変更していません)****

4. 変更が終了すると左の対話を表示します。Enter または 終･HOME (F5)を押して終了します。

※「6. 消費税個別対応変更」を行っても、既に仕訳入力済のデータはそのまま残ります。

※ 対応データを非対応データに変更した場合、[2]科目登録の【消費税個別】に登録した内容はすべてクリアされますのでご注意下さい。

[2] 科目登録

F６

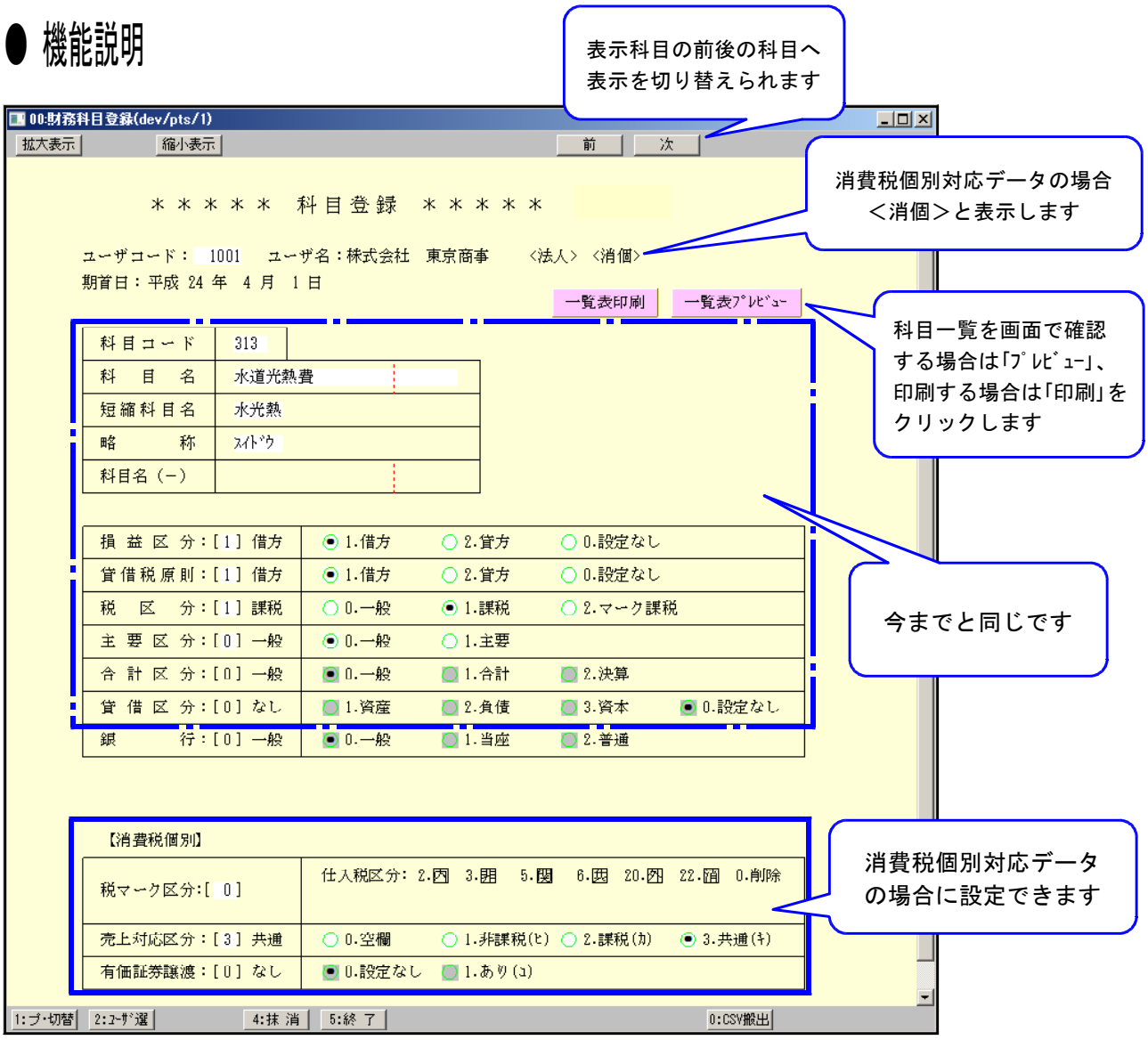
● 変更点

画面がマウスを使用できる表示に変わりました。

[91]仕訳データ補正の「6.消費税個別対応変更」で、消費税個別対応データにしている場合は以下の登録ができるようになりました。

・科目ごとに消費税マークを登録できるようになりました。
・消費税個別対応方式のための区分設定を科目で登録できるよう、機能追加しました。

● 機能説明



ﾌﾟ･切替（Ｆ１）… 印刷するプリンタを切り替えられます。

ﾕｰｻﾞ選（Ｆ２）… ユーザコードを検索できます。（ユーザコード指定欄でのみ有効）

終 了（Ｆ５）… 登録を終了します。
入力した内容で登録を書き換えるか、入力をｷｬﾝｾﾙかの選択画面を表示します。

更 新（Ｆ８）… 入力した内容で登録を書き換えて更新します。

CSV搬出（Ｆ10）… 全科目登録内容をCSV搬出できます。

● 登録内容説明

科目コード	313
科　目　名	水道光熱費
短縮科目名	水光熱
略　　称	ｽｲﾄﾞｳ
科目名（－）	

1. ユーザコードを入力し、Enter を押します。
2. 科目コードを入力します。
3. 科目名：出力用(全角10文字)**必ず入力**
   ※[53]決算書/比較貸借対照表においては14文字まで出力可能です。
   その他のﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑにおいては10文字で切れます。
   （画面に表示する赤破線を目安として下さい。）
4. 短縮科目名：入力画面用(全角3文字)**必ず入力**
5. 略称：検索用(入力しなくても結構です。)

損益区分: 1.借方 2.貸方 0.設定なし

6. 損益区分：借方･貸方の指定 （どちらをﾌﾟﾗｽとして考えるか）
   ※設定なしは選択しないで下さい。消費税の計算が正しく行われない場合があります。

貸借税原則: 1.借方 2.貸方 0.設定なし

7. 貸借税原則：仮受・仮払消費税の指定
   １）借　方：仮払消費税として計算
   ２）貸　方：仮受消費税として計算
   ０）指定なし：仮受･仮払両方に関係又は関係なし

税 区 分: 0.一般 1.課税 2.ﾏｰｸ課税

8. 税区分：課税・非課税の指定
   ０）一　　般：消費税と関係ない科目(現金など)
   １）課　　税：課税課目（交際費等）
   ２）ﾏｰｸ課税：原則的には、非課税科目(諸会費･保険料等)

   ※課税･マーク課税の設定にしておくと消費税精算表にプリントされます。

主要区分: 0.一般 1.主要

9. 主要区分：科目別合計リストの際に、主要区分として表示するかしないかの設定を行います。
   ユーザごとに設定できます。
10. 合計区分：(入力できません。)
    呼び出した科目コードが合計科目か一般科目かを表示します。
11. 貸借区分：(入力できません。)
    資産科目、負債科目、資本科目かを表示します。
    それ以外は設定なしとなります。
12. 銀　　行：(入力できません。)
    呼び出した科目の銀行区分を表示します。
    当座預金、普通預金以外は一般となります。

【消費税個別】登録

☆[91]仕訳データ補正の「6.消費税個別対応変更」で、消費税個別対応データにしている場合は以下の登録ができます。必要な場合に登録して下さい。

税マーク区分: 仕入税区分/売上税区分
各税マーク

13. 税マーク区分：科目に税マークを登録できます。
表示している該当税マークの番号を入力します。

仕入税区分: 2.内 3.明 5.関 6.共 20.外 22.消
売上税区分: 8.内 9.非 10.免 11.輸 21.外 23.消 0.削除

※[11]仕訳入力が税分離入力の場合、共 ﾏｰｸは登録しないで下さい。
共 ﾏｰｸの付いた仕訳には 払 ﾏｰｸを付けられないため自動税分離ができません。
課税仕入の売上対応区分を共通対応で登録する場合は、共 ではなく(ｷ)区分で登録して下さい。

売上対応区分: 0.空欄
1.非課税(ﾋ) 2.課税(ｶ) 3.共通(ｷ)

14. 売上対応区分：課税仕入の売上対応区分を科目に登録できます。

１）非課税(ﾋ)：非課税売上対応科目
２）課　税(ｶ)：課税売上対応科目
３）共　通(ｷ)：課税・非課税売上共通対応科目

※税区分が「課税」で、売上対応区分が「0.空欄」の場合は課税売上対応となります。
基本的には、その科目が非課税売上対応、共通対応の場合のみ設定します。

有価証券譲渡: 0.設定なし 1.あり(ﾕ)

15. 有価証券譲渡：有価証券の譲渡収入について5%相当額で課税売上割合計算を行うマークを科目へ登録できます。

１）あ り(ﾕ)：科目登録したいときのみ選択します。

☆入力が終了したら、終了 (F5)を押します。

変更内容を更新しますか
［Ｆ４:更新する］［Ｆ５:更新しない］

16. 入力が終了したら、終了 (F5)を押します。

登録を行う場合　　… Ｆ４キーで登録
登録を行わない場合 … Ｆ５キーでキャンセル

17. カーソルが科目コードに戻ります。
続けて科目を登録する場合は科目コードを入力。
終了する場合は、終了 (F5)を押します。

● マーク登録した科目を仕訳で入力すると、自動的にマークが付きます。

〈402：仕入Ｂに非課税仕入マーク 非 を登録〉

4. 1	00002			402*仕入Ｂ			▮		
		非							

〈313：水道光熱費に共通売上対応マーク （ｷ） を登録〉

4. 1	00003			313*水光熱					
		ｷ							

〈171：有価証券に非課税売上マーク 非 及び、有価証券譲渡マーク （ｺ） を登録〉

4. 1	00004			102 当座	/ﾐﾂ 三井		171*有証券		0
								ｺ 非	

※13～15で登録したマークを仕訳入力で変更・削除をすることは可能です。
　また、13～15のマークを科目登録していなくても仕訳入力で入力することができます。
　仕訳入力での入力方法は、次頁からの[11]仕訳入力をご参照下さい。

［11］仕訳入力

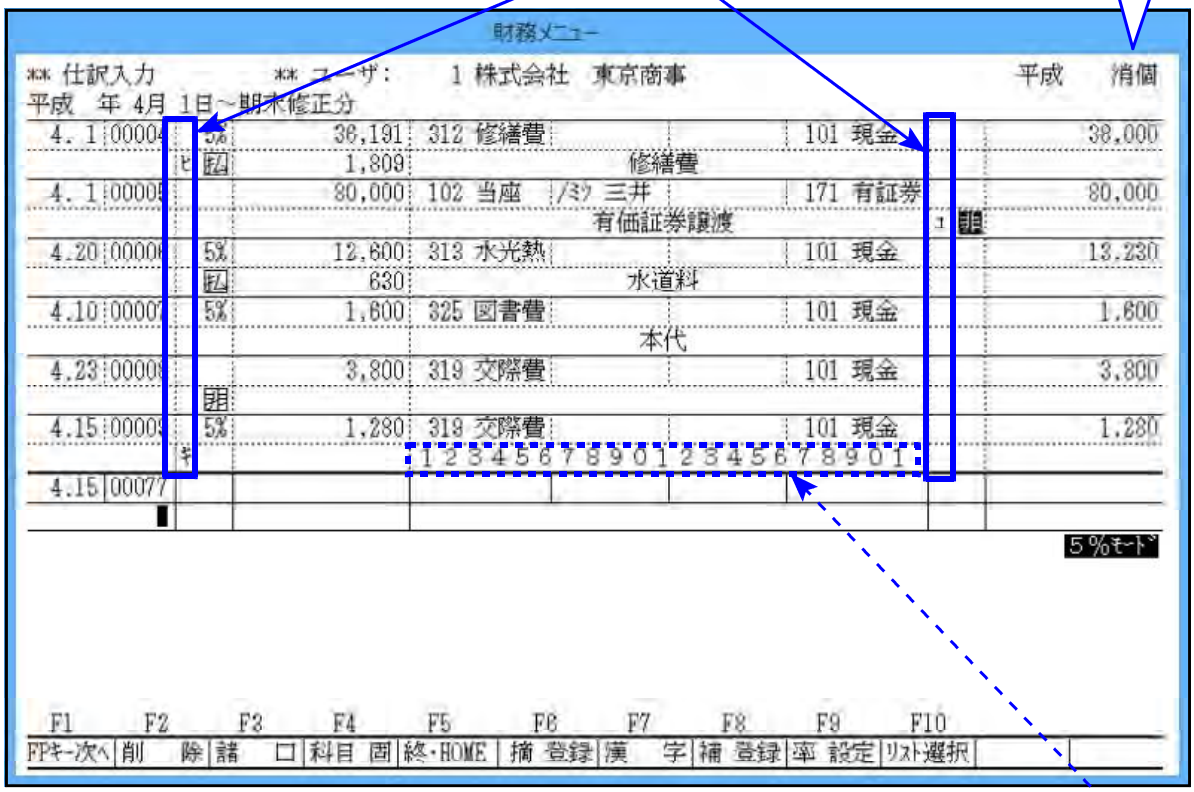
F６

● 変更点

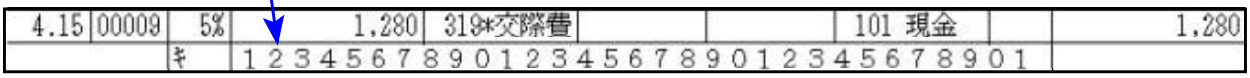
入力画面を横に拡大して機能を追加しました。

1. 貸借の税区分枠を広げ、課税仕入の売上対応マーク（ﾋ･ｶ･ｷ）等を入力できるようにしました。

消費税個別対応の場合「消個」と表示します

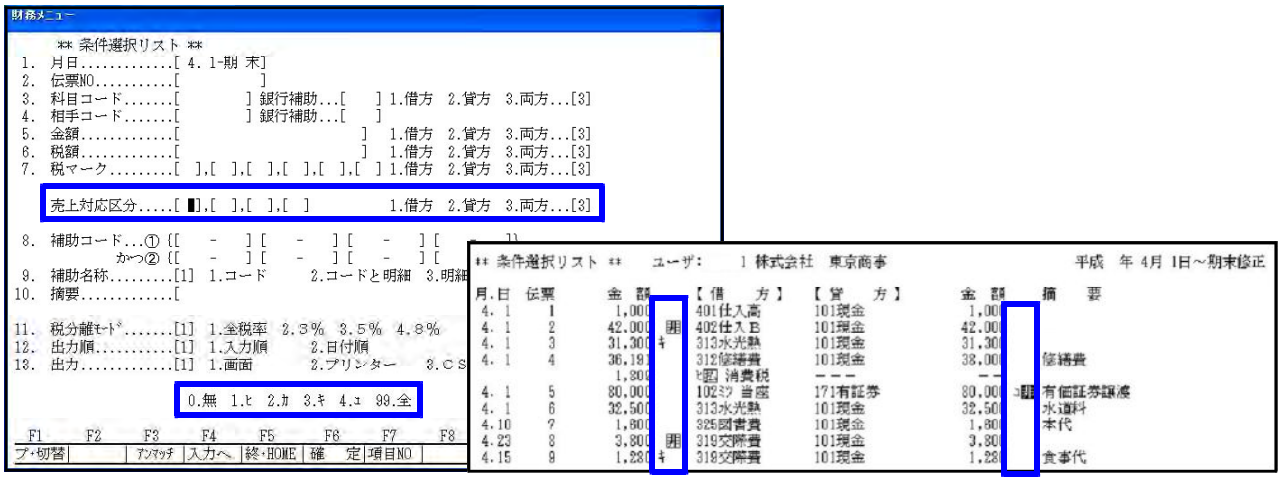


2. 摘要文字数を全角24文字（半角49文字）から全角31文字（半角63文字）に増やしました。
※入力中は全角31文字まで表示します。データ確定後のリスト表示では全角21文字まで表示。



3. 金額11桁までカンマ付きで表示するようになりました。

4. 10の条件選択リストに売上対応区分条件を追加、さらに条件選択リスト・仕訳データリスト・簡易元帳で売上対応区分マーク（ﾋ･ｶ･ｷ等）を印刷・CSV搬出するように機能を追加しました。



● 入力追加機能の説明

課税仕入仕訳

課税仕入仕訳に売上対応区分マークを入力できるようになりました。非課税売上にのみ対応[ﾋ]、課税売上にのみ対応[ｶ]、非課税売上・課税売上に共通[ｷ]の3つの区分マークがあります。
入力手順は以下の通りです。

例）税込入力の場合の入力手順　（例は非課税売上にのみ対応するもの）

4. 1	00004		38,000	312*修繕費			101 現金		38,000

金額入力後 ／ （ｽﾗｯｼｭｷｰ）を押します。

↓

4. 1	00004		38,000	312*修繕費			101 現金		38,000
		□							

仕入　1.外　2.課　3.免　4.関　5.内　6.消　7.共　0.削除...[■]

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F12
FPｷｰ次へ	削　除	諸　口	科目 固	終･HOME	摘 登録	漢　字	補 登録	率 設定	ﾘｽﾄ選択	ﾋｶｷ区分

税マークを表示しますが、このまま Ｆ１２ （ﾋｶｷ区分ｷｰ）を押します。

↓

借方 1.[ﾋ]非課税対応、 2.[ｶ]課税対応、 3.[ｷ]共通対応、 0.設定なし...[■]

1 （[ﾋ]非課税対応）を選択します。

↓

税マークを再度表示します。入力不要な場合は Enter 、入力する場合は番号を選択します。

↓

4. 1	00004		38,000	312 修繕費			101 現金		38,000
		ﾋ		補修費					

課税仕入仕訳
- [ﾋ][ｶ][ｷ]区分マークが入力できます。
- 税マーク 共 は[ｷ]区分マークと同じ扱いです。(区分マークは付けられません)
- 税マーク 非 関 免 の入った仕訳には[ﾋ][ｶ][ｷ]区分マークは付けられません。

マーク課税科目
- 税マークが入らないと 関 の扱いになります。
- マーク課税科目で 外 内 消 払 （税分離）のいずれかの税マークが入った仕訳には、[ﾋ][ｶ][ｷ]区分マークが付けられます。

4.15	00010		35,750	321 諸会費			101 現金		35,750
		ﾋ □							

仕入　1.外　2.課　3.免　4.関　5.内　6.消　7.共　0.削除...[■]

- 税マーク 共 は[ｷ]区分マークと同じ扱いです。
  (区分マークは付けられません)

例）税分離入力の場合の入力手順　（例は非課税売上にのみ対応するもの）

4. 1	00004		38,000	312*修繕費			101 現金		38,000

金額入力後 ［Ｆ９］（税分離ｷｰ）を押します。（※自動分離の場合は ［Enter］ ）

↓

4. 1	00004		36,191	312*修繕費			101 現金		38,000
		払	1,809						

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F12
FPｷｰ次へ	削　除	諸　口	科目 固	終･HOME	摘 登録	漢　字	補 登録	率 設定	ﾘｽﾄ選択	ﾋｶｷ区分

分離金額にｶｰｿﾙが止まっているときに ［Ｆ１２］（ﾋｶｷ区分ｷｰ）を押します。

↓

借方 1.[ﾋ]非課税対応、 2.[ｶ]課税対応、 3.[ｷ]共通対応、 0.設定なし...[■]

［１］（[ﾋ]非課税対応）を選択します。

↓

4. 1	00004		36,191	312 修繕費			101 現金		38,000
		ﾋ 払	1,809	修繕費					

例）外税入力の場合の注意　（例は非課税売上にのみ対応するもの）

4. 1	00072		36,191	312 修繕費			101 現金		36,191
		ﾋ 外		修繕費					
4. 1	00073		1,809	312 修繕費			101 現金		1,809
		ﾋ 消		修繕費					

上記のように、本体仕訳と消費税仕訳を同じ科目でそろえ、かつ、同じ[ﾋ][ｶ][ｷ]区分マークを付けて入力します。

※科目コード127(仮払消費税)には[ﾋ][ｶ][ｷ]区分マークを付けられません。※
課税仕入で売上対応区分集計する場合は、科目コード127へ消費税を直接振り替えないようにして下さい。

有価証券譲渡仕訳

有価証券の譲渡収入について5%相当額で課税売上割合計算を行うべき仕訳には、以下の手順で[ｺ]区分マークを付けて下さい。

例）

4. 1	00005		80,000	102 当座	/ﾐﾂ 三井		171 有証券		80,000

金額入力後 ／ (ｽﾗｯｼｭｷｰ)を押します。

↓

4. 1	00005		80,000	102 当座	/ﾐﾂ 三井		171 有証券		80,000
								□	

貸方　1.仕入関連 2.売上関連...[■]

科目171は貸借税原則がないので仕入関連か売上関連かの対話が出ます。
２ (売上関連)を選択します。

↓

4. 1	00005		80,000	102 当座	/ﾐﾂ 三井		171 有証券		80,000
								□	

売上　1.外　2.非　3.免　4.課　5.内　6.消　0.削除...[ ]

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10		F12
FPｷｰ次へ	削　除	諸　口	科目 固	終･HOME	摘 登録	漢　字	補 登録	率 設定	ﾘｽﾄ選択		ﾋｶｷ区分

税マークを表示しますが、このまま Ｆ１２ (ﾋｶｷ区分ｷｰ)を押します。

↓

1.[ｺ]有価証券譲渡 0.設定なし...[■]

１ ([ｺ]有価証券譲渡)を選択します。

↓

税マークを再度表示します。
入力する場合は番号を選択。入力不要な場合は Enter を押します。

↓

4. 1	00005		80,000	102 当座	/ﾐﾂ 三井		171 有証券		80,000
				有価証券譲渡				ｺ 非	

●有価証券売却損（5万円の有価証券を4万5千円で売却）　※45,000円が有価証券譲渡額

入力例１）

1. 1	00001		45,000	101 現金			171 有証券		45,000
								ュ 非	
1. 1	00002		5,000	341 固売損			171 有証券		5,000

入力例２）諸口コード999を使用して入力

3. 1	00001		45,000	101 現金			999 諸口		45,000
3. 1	00002		50,000	999 諸口			171 有証券		50,000
								ュ 非	
3. 1	00003		5,000	341 固売損			999 諸口		5,000
		ュ							

売上消費税計算

(H)課税売上(税抜)	
(I)免税売上	
(J)非課税売上	
(K)有価証券譲渡5%相当額	2,250
(L)売上合計額(税抜) (H)+(I)+(J)+(K)	2,250
(M)課税売上割合 ((H)+(I))÷(L)×100	
(N)消費税額(4%相当額)	

[41]の集計
45,000円×0.05=2,250円

入力例２で341に「ュ」を
入力しないと50,000円の
5%計算になってしまいます。

※必ず「ュ」データが譲渡額
になるようにします。

売上消費税計算

(H)課税売上(税抜)	
(I)免税売上	
(J)非課税売上	
(K)有価証券譲渡5%相当額	2,500
(L)売上合計額(税抜) (H)+(I)+(J)+(K)	2,500

●有価証券売却益（5万円の有価証券を7万円で売却した場合）　※70,000円が有価証券譲渡額

2. 1	00001		50,000	101 現金			171 有証券		50,000
								ュ 非	
2. 1	00002		20,000	101 現金			521 固資売		20,000
								ュ	

売上消費税計算

(H)課税売上(税抜)	
(I)免税売上	
(J)非課税売上	
(K)有価証券譲渡5%相当額	3,500
(L)売上合計額(税抜) (H)+(I)+(J)+(K)	3,500

[41]の集計
70,000円×0.05=3,500円

※521に「ュ」を入力しな
いと50,000円の5%集計
になってしまうので
必ず「ュ」データが譲渡額
になるようにします。

課税仕入仕訳データは、「仕入控除額計算書」で集計します。(P.20 参考)

仕入控除額計算書(○%)

科目	総　額 A=B+C+D	非課税 B	対象外他 C	税込対象金額 D=E+F+G	課税対応仕入額 E	非課税対応仕入 F	共通対応仕入額 G	課 税 金 額	○%消費税額

・[カ]を入力しているデータ
・区分ﾏｰｸの付いていない課税データ

・[キ]を入力しているデータ
・ 共 ﾏｰｸの付いているデータ

[ヒ]を入力しているデータ

※ＥＦＧは税込で集計します。

[ヒ][カ][キ]区分ﾏｰｸが付いてない課税仕入仕訳は「課税売上にのみ対応」で集計しますので、
非課税売上にのみ対応するものと、非課税売上・課税売上に共通して対応するものについて
[ヒ][キ]区分ﾏｰｸを付けてしっかり区分するようにして下さい。

[ユ]区分ﾏｰｸがついた仕訳データは「売上消費税計算表」で集計します。また、課税売上割合の計算では分母に含みます。 (P.21 参考)

売上消費税計算

(H)課税売上3%適用分(税抜)	
(I)課税売上4%適用分(税抜)	
(J)課税売上6.3%適用分(税抜)	
(K) H+I+J	
(L)免税売上	
(M)非課税売上	
(N)有価証券譲渡5%相当額	
(O)売上合計額(税抜) K+L+M+N	
(P)課税売上割合((K)+(L))÷(O)×100	
(Q)消費税額(3%相当額) (H)×6.3%	
(R)消費税額(4%相当額) (I)×4%	
(S)消費税額(6.3%相当額)(J)×6.3%	
(T)消費税額合計 (Q)+(R)+(S)	

仕入控除額シミュレーション

個別対応	(1)課税売上対応税額(3%分)	
	(2)共通対応税額(3%分)×課税売上割合	
	(3)課税売上対応税額(4%分)	
	(4)共通対応税額(4%分)×課税売上割合	
	(5)課税売上対応税額(6.3%分)	
	(6)共通対応税額(6.5%分)×課税売上割合	
	(7)計 (1)+(2)+(3)+(4)+(5)+(6)	
	(8)納付消費税額(還付額) (T)-(7)	
	(9)納付地方消費税税額(還付額)	
一括比例	(10)課税仕入税額(3%分)×課税売上割合	
	(11)課税仕入税額(4%分)×課税売上割合	
	(12)課税仕入税額(6.3%分)×課税売上割合	
	(13)計 (10)+(11)+(12)	
	(14)納付消費税額(還付額) (T)-(13)	
	(15)納付地方消費税税額(還付額)	

※課税売上割合　X.XXXXXXXXXX

(売上科目で[ユ]を入力しているデータの集計)×0.05

[2]科目登録の消費税個別内で登録している場合

[2]科目登録の消費税個別内の登録をしている科目を入力すると、登録されている税マーク・ﾋｶｷ区分・ｺ区分が仕訳データに自動で付きます。

＊＊＊＊＊ 科目登録 ＊＊＊＊＊

ユーザコード： 1001 ユーザ名：株式会社 東京商事 〈法人〉〈消個〉
期首日：平成 24 年 4 月 1 日

一覧表印刷 一覧表ﾌﾟﾚﾋﾞｭｰ

科目コード	313
科目名	水道光熱費
短縮科目名	水光熱
略称	ｽｲﾄﾞｳ
科目名（－）	

損益区分：[1] 借方	◉1.借方	○2.貸方	○0.設定なし	
貸借税原則：[1] 借方	◉1.借方	○2.貸方	○0.設定なし	
税区分：[1] 課税	○0.一般	◉1.課税	○2.マーク課税	
主要区分：[0] 一般	◉0.一般	○1.主要		
合計区分：[0] 一般	◉0.一般	○1.合計	○2.決算	
貸借区分：[0] なし	○1.資産	○2.負債	○3.資本	◉0.設定なし
銀行：[0] 一般	◉0.一般	○1.当座	○2.普通	
補助区分：[0] なし	◉0.なし	○1.あり		

【消費税個別】

税マーク区分:[0]	仕入税区分: 2.内	3.別	5.閾	6.内	20.内	22.閾	0.削除
売上対応区分：[3] 共通	○0.空欄	○1.非課税(ﾋ)	○2.課税(ｶ)	◉3.共通(ｷ)			
有価証券譲渡：[0] なし	◉0.設定なし	○1.あり(ｺ)					

【消費税個別】内の登録をしておくと仕訳で科目を入力したときに、登録マークが自動で付きます。

4. 1	00006			313*水光熱				
	ｷ							

※[2]科目登録の消費税個別内で売上対応区分[ﾋ][ｶ][ｷ]マーク等を登録をしていても、課税仕入にならない仕訳の場合、区分マークは自動で削除になります。

【課税仕入にならない税マーク】 仕入 1.外 2.別 3.免 4.閾 5.内 6.閾 7.内 0.削除...[■]

・この３つの税マークいずれかが付いた仕訳では[ﾋ][ｶ][ｷ]区分ﾏｰｸは付けられません。
・別 が付いた仕訳は[ﾋ]区分ﾏｰｸが付いているのと同じなので、[ﾋ][ｶ][ｷ]区分ﾏｰｸは付けられません。

例）売上対応区分[ｷ]マークを登録してある319交際費で、非課税の仕訳をした場合

4.23	00008			319*交際費			101 現金		3,800
		ｷ							

「319交際費」を入力した時点で[ｷ]マークが付きます。

↓

4.23	00008		3,800	319*交際費			101 現金		3,800
		ｷ □							

仕入 1.外 2.別 3.免 4.閾 5.内 6.閾 7.内 0.削除...[■]

金額入力後 ／ (ｽﾗｯｼｭｷｰ)を押して、税マーク 別 を選択。

↓

4.23	00008		3,800	319*交際費			101 現金		3,800
		別							

[ｷ]が消えます。

マークの削除方法

入力した非課税売上にのみ対応[ﾋ]、課税売上にのみ対応[ｶ]、非課税売上・課税売上に共通[ｷ]の3つの区分マーク、及び有価証券の譲渡収入についての[ﾕ]区分マークを削除する場合は以下の手順で行います。

例）税込入力・外税入力の場合　（例は税マークと、共通[ｷ]区分ﾏｰｸを削除）

4. 1	00006		32,500	313*水光熱			101 現金		32,500
		ｷ 内		水道料					

金額入力欄で ／ （ｽﾗｯｼｭｷｰ）を押します。

↓

4. 1	00006		32,500	313*水光熱			101 現金		32,500
		ｷ □		水道料					

仕入　1.外　2.別　3.免　4.閾　5.内　6.簡　7.因　0.削除...[ ]

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F12
FPｷｰ次へ	削　除	諸　口	科目 固	終･HOME	摘 登録	漢　字	補 登録	5% 分離	ﾘｽﾄ選択	ﾋｶｷ区分

税マークを表示しますが、このまま Ｆ１２ （ﾋｶｷ区分ｷｰ）を押します。

↓

借方 1.[ﾋ]非課税対応、2.[ｶ]課税対応、3.[ｷ]共通対応、0.設定なし...[■]

０ （設定なし）を選択します。

↓

4. 1	00006	□	32,500	313*水光熱			101 現金		32,500
				水道料					

仕入　1.外　2.別　3.免　4.閾　5.内　6.簡　7.因　0.削除...[■]

[ｷ]が消え、税マーク選択を再度表示します。
０ （削除）を選択します。

↓

4. 1	00006		32,500	313 水光熱			101 現金		32,500
				水道料					

税マーク 内 と[ｷ]区分マークを削除しました。

例）税分離入力の場合　（例は共通[ｷ]区分ﾏｰｸを削除）

4. 1	00074			313*水光熱			101 現金		32,500
		ｷ							

金額入力後 Ｆ９ （税分離）を押します。（※自動分離の場合は Enter ）

↓

4. 1	00074		30,953	313*水光熱			101 現金		32,500
		ｷ 払	1,547						

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F12
FPｷｰ次へ	削　除	諸　口	科目 固	終･HOME	摘 登録	漢　字	補 登録	5% 分離	ﾘｽﾄ選択	ﾋｶｷ区分

分離金額にｶｰｿﾙが止まっているときに Ｆ１２ （ﾋｶｷ区分ｷｰ）を押します。

↓

借方 1.[ﾋ]非課税対応、2.[ｶ]課税対応、3.[ｷ]共通対応、0.設定なし...[■]

０ （設定なし）を選択します。

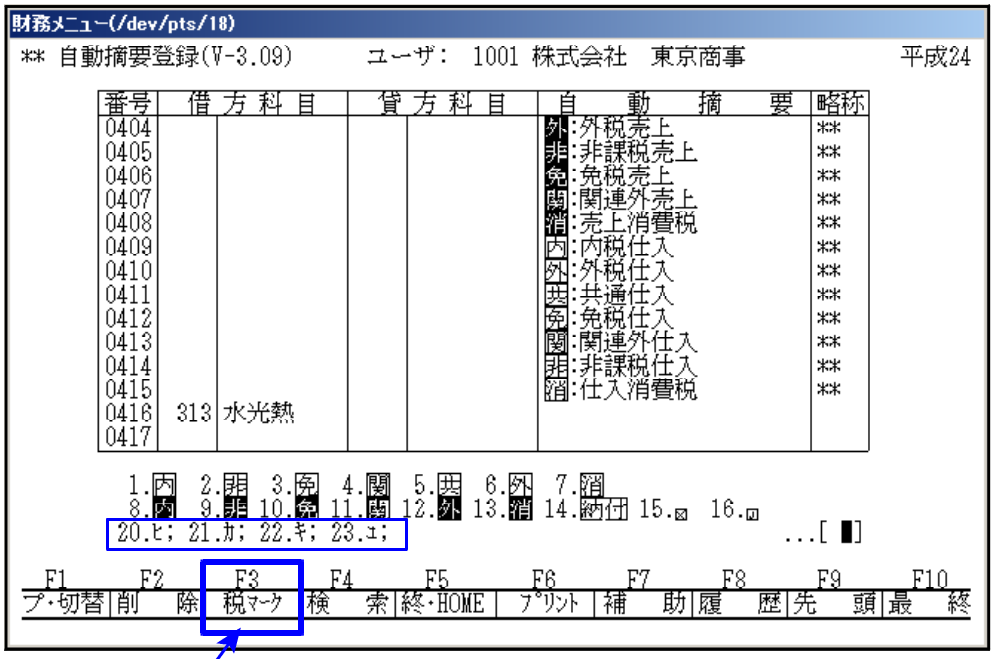
↓

4. 1	00074		30,953	313 水光熱			101 現金		32,500
		払	1,547	修繕費					

[ｷ]区分マークを削除しました。

自動摘要登録での[ﾋ][ｶ][ｷ][ｺ]区分マーク登録方法

● [4]自動摘要登録

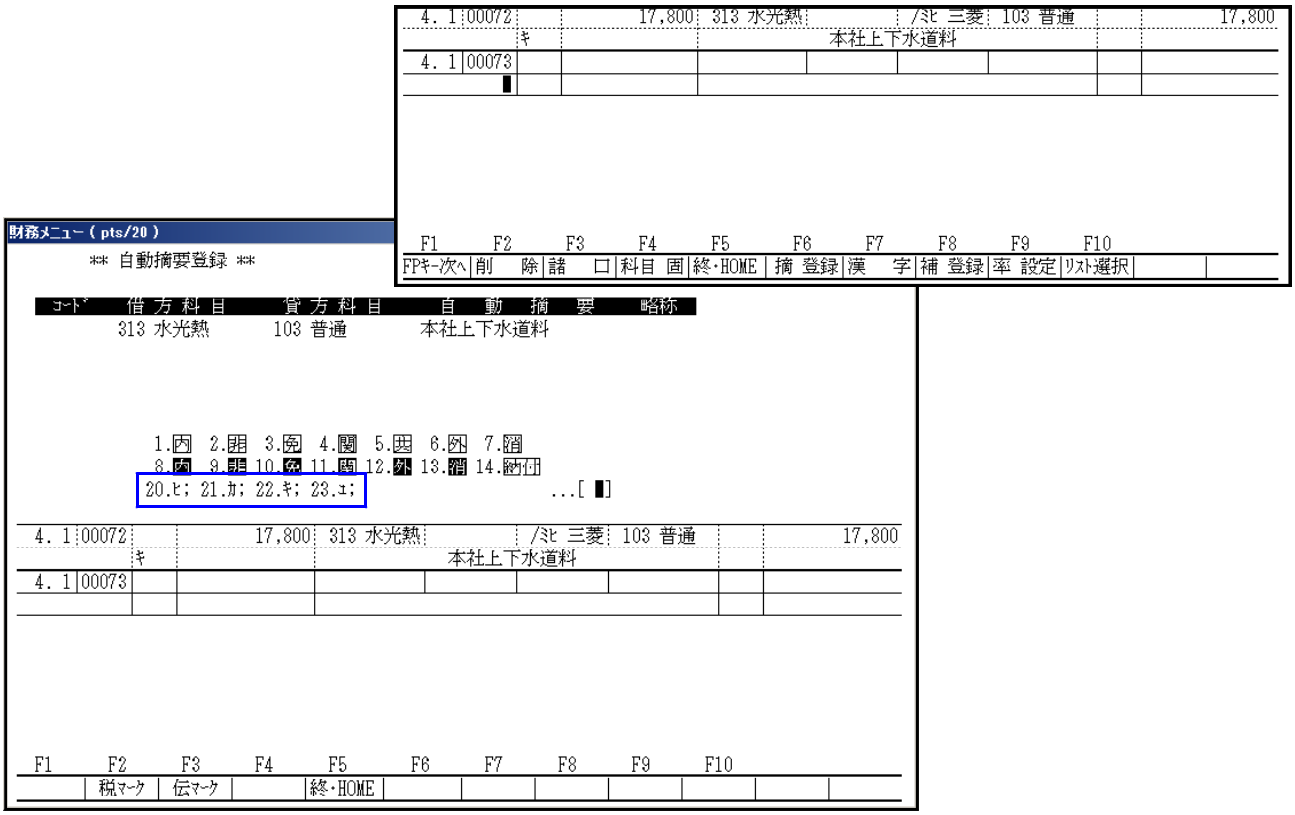


摘要欄で 税ﾏｰｸ (F3)キーを押します。税マークとともに、ﾋ;・ｶ;・ｷ;・ｺ; 区分マークも表示しますので、番号で選択します。 税マークとﾋｶｷｺ区分を一緒に登録することもできます。

● [11]仕訳入力の場合

摘 登録 (F6)キーを押します。

自動摘要欄で ← キーでカーソルを先頭に戻し、税ﾏｰｸ (F2)キーを押して番号で選択します。



※ ﾋ;･ｶ;･ｷ; 区分マークは必ず摘要の一番先頭へ登録して下さい。(;は消さないで下さい)

財務メニュー（pts/20）

** 自動摘要登録(V-3.09)　　ユーザ:　1001 株式会社　東京商事　　平成24

番号	借方科目		貸方科目		自動摘要	略称
0409					内:内税仕入	**
0410					外:外税仕入	**
0411					共:共通仕入	**
0412					免:免税仕入	**
0413					関:関連外仕入	**
0414					非:非課税仕入	**
0415					[illegible]:仕入消費税	**
0416	313	水光熱			キ;本社上下水道料	ﾎﾝｼｬ
0417						
0418						
0419						
0420						
0421						
0422						

F1 プ・切替　F2 削除　F3 行詰　F4 検索　F5 終・HOME　F6 ﾌﾟﾘﾝﾄ　F7 科目ｿｰﾄ　F8 その他　F9 先頭　F10 最終

↓

[11]仕訳入力の摘要欄でﾋ;・ｶ;・ｷ;・ｭ; 区分マークの付いた自動摘要を選択すると、「;」の前のマークが仕訳について、「;」の後が摘要に入ります。

財務メニュー(/dev/pts/18)

** 仕訳入力 (V-4.08) ** ユーザ:　1001 株式会社　東京商事　　平成24　消個

平成24年 4月 1日～平成24年 7月分　　摘要(全行) 5%ﾓｰﾄﾞ

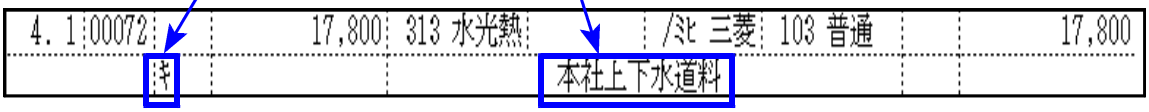
1:区点 2:かな 3:半ｶﾅ 4:全ｶﾅ　6:漢字 7:補助 8:自摘 9:語句 10:辞書

↓

1 水道料　4 電力代　7 電気代内
2 ガス代　5 灯油代　8 新規
3 電気代　6 キ;本社上下水道料　9 口座開設

1 頁 [残9]　カナ検索--

4. 1	00071	5,300	312 修繕費		101 現金		5,300
4. 1	00072	17,800	313*水光熱	/ﾐﾋ 三菱	103 普通		17,800



［41］ 仕入控除額計算書・売上・シミュレーションプログラム　Ｆ７

● 概 要

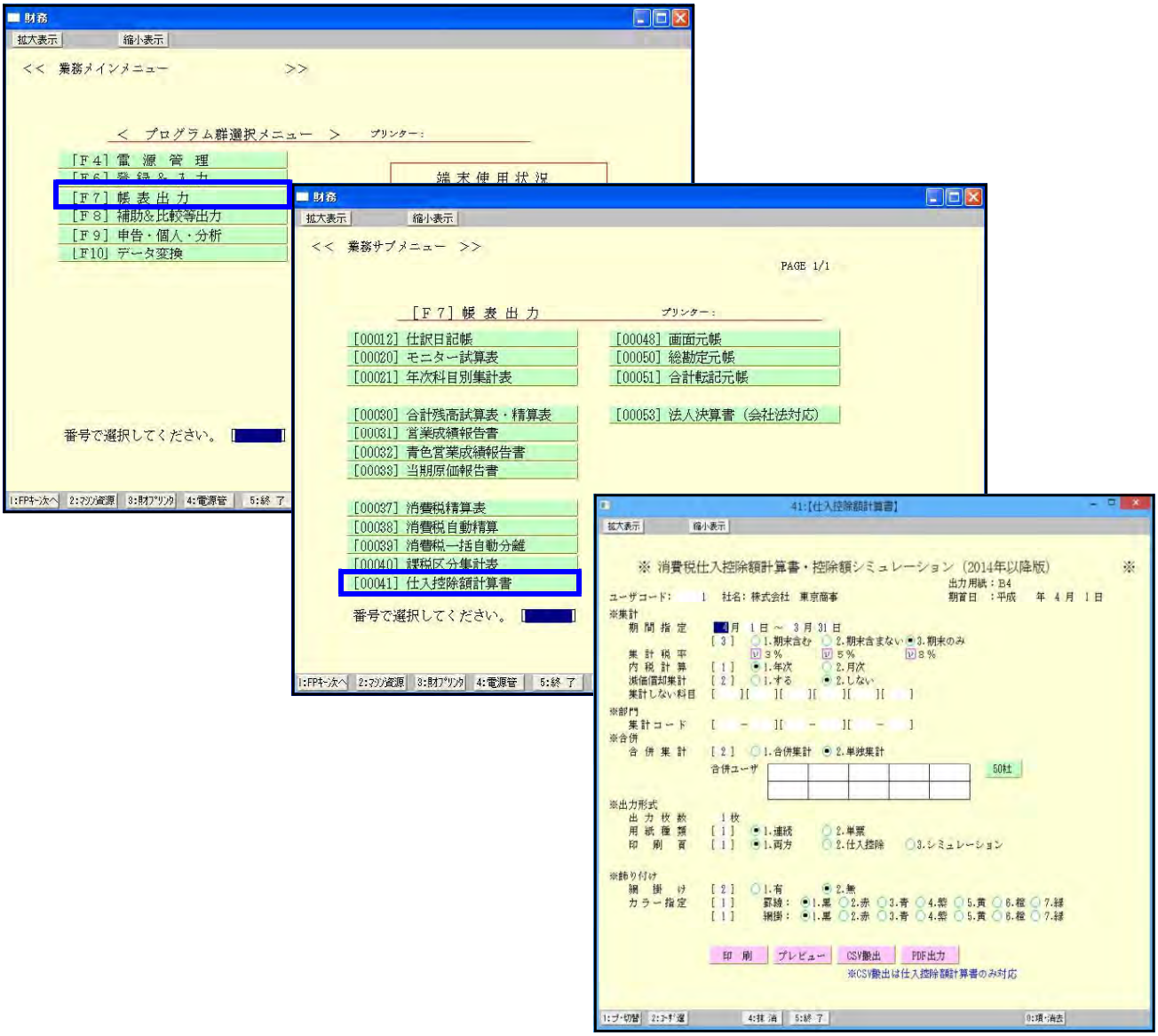
「仕入控除額計算書」と「売上消費税計算」、「仕入控除額シミュレーション」の３つの機能が入ったプログラムです。

・仕入控除額計算書
　[11]仕訳入力で、課税仕入に[ﾋ][ｶ][ｷ]区分マークを入力しているデータにおいて、①課税売上にのみ対応するもの、②非課税売上にのみ対応するもの、③課税売上・非課税売上に共通して対応するものの各集計ができます。

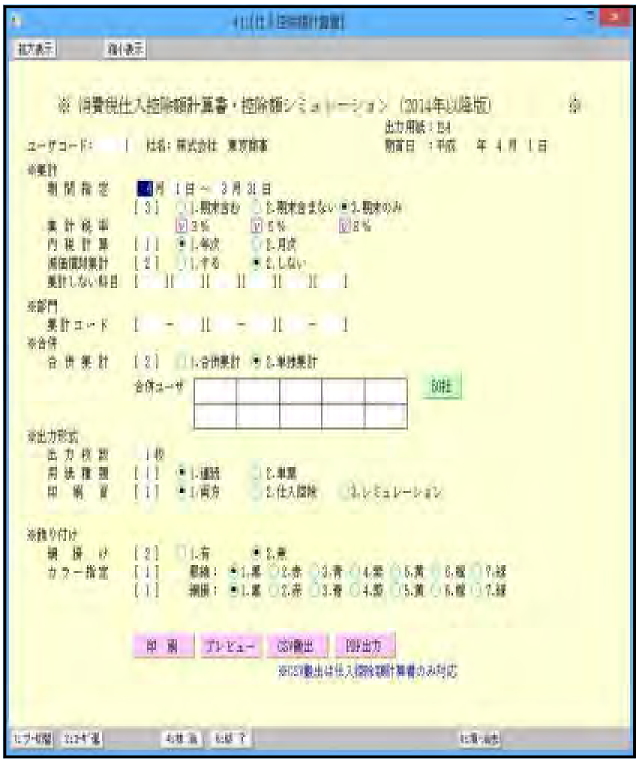
・売上消費税計算
　課税、免税、非課税等の集計および、課税売上割合の計算ができます。

・仕入控除額シミュレーション
　個別対応方式と一括比例方式それぞれの集計から、どちらが有利かをシミュレーションすることができます。

● 呼び出し方　Ｆ７ 帳票出力の[41]仕入控除額計算書を選択します。



● 操作手順



※集計
1. ﾕｰｻﾞｺｰﾄﾞを入力し Enter を押します。
2. 期間を指定します。
3. 期末修正(13ヶ月目で入力したﾃﾞｰﾀ)の集計方法を指定します。
4. 集計税率を指定します。
5. 税込で入力した仕訳入力の消費税額を月ごとに計算するか、年間で計算するかを指定します。(計算期間によって端数の金額が変わってくるため)
6. 減価償却費の相手科目を集計するかしないかを指定します。
7. 集計しない科目があれば指定します。

※部門
8. 部門ごとの集計をする場合は、必要な部門の補助コードを指定します。

※合併
9. 同一期首日の会社データを合併集計できます。
   10社以上合併する場合は 50社 を押して指定します。

※出力形式
10. 印刷枚数を指定します。(部数を入力)
11. 連続用紙か単枚用紙かの指定を行います。
12. 印刷する表を指定します。
    仕入控除額計算書、売上消費税計算/仕入控除額ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝの両方 ‥「1」
    仕入控除額計算書のみ ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥「2」
    売上消費税計算/仕入控除額ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝのみ ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥「3」

※飾り付け
13. 合計欄に網掛けをするかしないかを指定します。
14. カラープリンタで、罫線及び網掛けに色を付ける場合に各色を指定します。
15. 各指定終了後、 印 刷 ボタンをクリックして印刷を行います。
    ※画面で確認する場合は ﾌﾟﾚﾋﾞｭｰ ボタンをクリックします。

※科目コード127(仮払消費税)は集計しません。※

科目コード127に[ﾋ][ｶ][ｷ]区分マークが付けられないため、集計できません。
課税仕入で売上対応区分集計する場合は、科目コード127へ消費税を直接振り替えないようにして下さい。

仕入控除額計算書

仕入関連科目の集計をします。

非課税

非 ﾏｰｸﾃﾞｰﾀ

対象外他

・ 免 関 ﾏｰｸﾃﾞｰﾀ
・ﾏｰｸ課税科目の
税ﾏｰｸのないﾃﾞｰﾀ

課税対応仕入額　以下を税込で集計

・[ｶ]区分ﾏｰｸﾃﾞｰﾀ
・課税科目の 内 外 消 ﾏｰｸﾃﾞｰﾀ
・課税課目で区分ﾏｰｸも税ﾏｰｸもないﾃﾞｰﾀ

非課税対応仕入

[ﾋ]区分ﾏｰｸﾃﾞｰﾀ
を税込で集計

共通対応仕入額

・[ｷ]区分ﾏｰｸﾃﾞｰﾀ
・共 ﾏｰｸﾃﾞｰﾀ
を税込で集計

コード：　社名：　仕入控除額計算書（５％）　自 平成 年 4 月 1 日　至 平成 年 4 月 30 日

科目	総額 (A)=(B)+(C)+(D)	非課税 (B)	対象外他 (C)	税込対象金額 (D)=(E)+(F)+(G)	課税対応仕入額 (E)	非課税対応仕入 (F)	共通対応仕入額 (G)	課税金額	５％消費税額
仕入高	30,000,000			30,000,000	30,000,000			28,571,429	1,428,571
仕入高B	1,000,000			1,000,000		1,000,000		952,381	47,619
仕入高計	31,000,000			31,000,000	30,000,000	1,000,000		29,523,810	1,476,190
給料手当	1,000,000		1,000,000						
福利厚生費	500,000	300,000		200,000			200,000	190,477	9,523
消耗品費	50,000			50,000			50,000	47,620	2,380
事務用品費	50,000			50,000			50,000	47,620	2,380
地代家賃	10,000,000	10,000,000							
修繕費	100,000			100,000			100,000	95,239	4,761
水道光熱費	2,000,000			2,000,000			2,000,000	1,904,762	95,238
運賃	500,000			500,000	500,000			476,191	23,809
交際費	1,000,000			1,000,000			1,000,000	952,381	47,619
販売費及び一般管理費	15,200,000	10,300,000	1,000,000	3,900,000	500,000		3,400,000	3,714,290	185,710
仕入総合計	46,200,000	10,300,000	1,000,000	34,900,000	30,500,000	1,000,000	3,400,000	33,238,100	1,661,900
区分別仮払消費税					1,452,380	47,619	161,901		

区分別仮払消費税

課税売上対応、非課税売上対応、共通対応それぞれの
仮払消費税を集計します。

・内税ﾃﾞｰﾀは消費税額を算出
（端数処理は仕訳入力の設定によります）
・税分離ﾃﾞｰﾀは 払 ﾏｰｸﾃﾞｰﾀ
・外税ﾃﾞｰﾀは 消 ﾏｰｸﾃﾞｰﾀ

を集計します。

課税金額・○%消費税額

入力データから課税科目と消費税額を
計算・集計します。

売上消費税計算・仕入控除額額シミュレーション

● 売上消費税計算

課税売上(税抜)

課税売上ﾃﾞｰﾀを税抜きで集計

免税売上

免 ﾏｰｸﾃﾞｰﾀ

非課税売上

非 ﾏｰｸﾃﾞｰﾀ

売上消費税計算

(H)課税売上3%適用分(税抜)	291,263
(I)課税売上4%適用分(税抜)	476,190,477
(J)課税売上6.3%適用分(税抜)	925,926
(K) (H)+(I)+(J)	477,407,666
(L)免税売上	10,000,000
(M)非課税売上	20,000,000
(N)有価証券譲渡5%相当額	5,000
(O)売上合計額(税抜) (K)+(L)+(M)+(N)	507,412,666
(P)課税売上割合 ((K)+(L))÷(O)×100	96.05 %
(Q)消費税額(3%相当額) (H)×3%	8,737
(R)消費税額(4%相当額) (I)×4%	19,047,619
(S)消費税額(6.3%相当額) (J)×6.3%	58,333
(T)消費税額合計 (Q)+(R)+(S)	19,114,689

消費税額(○%相当額)

・3%課税売上×0.03
・5%課税売上×0.04
・6.3%課税売上×0.063 を集計

有価証券譲渡5%相当額

[ｴ]区分ﾏｰｸﾃﾞｰﾀ×0.05

● 仕入控除額シミュレーション

仕入控除額計算書の区分別仮払消費税の金額を元に、個別対応方式と一括比例方式の場合の計算を行います。

仕入控除額シミュレーション

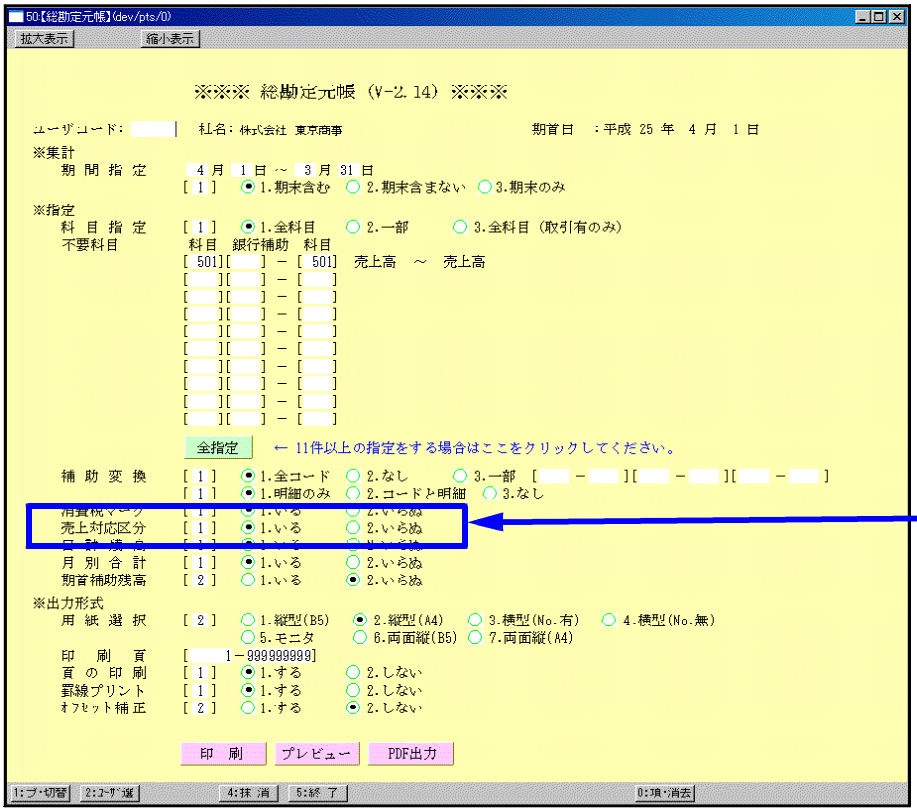
個別対応	(1)課税売上対応税額（3%分）	72,815
	(2)共通対応税額（3%分）×課税売上割合	55,955
	(3)課税売上対応税額（4%分）	1,161,904
	(4)共通対応税額（4%分）×課税売上割合	124,413
	(5)課税売上対応税額（6.3%分）	174,999
	(6)共通対応税額（6.3%分）×課税売上割合	165,297
	(7)計 (1)+(2)+(3)+(4)+(5)+(6)	1,755,383
	(8)納付消費税額（還付額） (T)-(7)	17,359,306
	(9)納付地方消費税額（還付額）	4,364,240
一括比例	(10)課税仕入税額（3%分）×課税売上割合	125,899
	(11)課税仕入税額（4%分）×課税売上割合	1,277,103
	(12)課税仕入税額（6.3%分）×課税売上割合	333,398
	(13)計 (10)+(11)+(12)	1,736,400
	(14)納付消費税額（還付額） (T)-(13)	17,378,289
	(15)納付地方消費税額（還付額）	4,368,406
	※課税売上割合	0.96057449618

(9) 納付地方消費税額 ＝ [{(R)-((3)+(4))}×1÷4] ＋ [{(S)-((5)+(6))}×17÷63]

(15)納付地方消費税額 ＝ {((R)-(11))×1÷4} ＋ {((S)-(12))×17÷63}

［５０］総勘定元帳

Ｆ７



売上対応区分をプリントする機能が追加になりました。

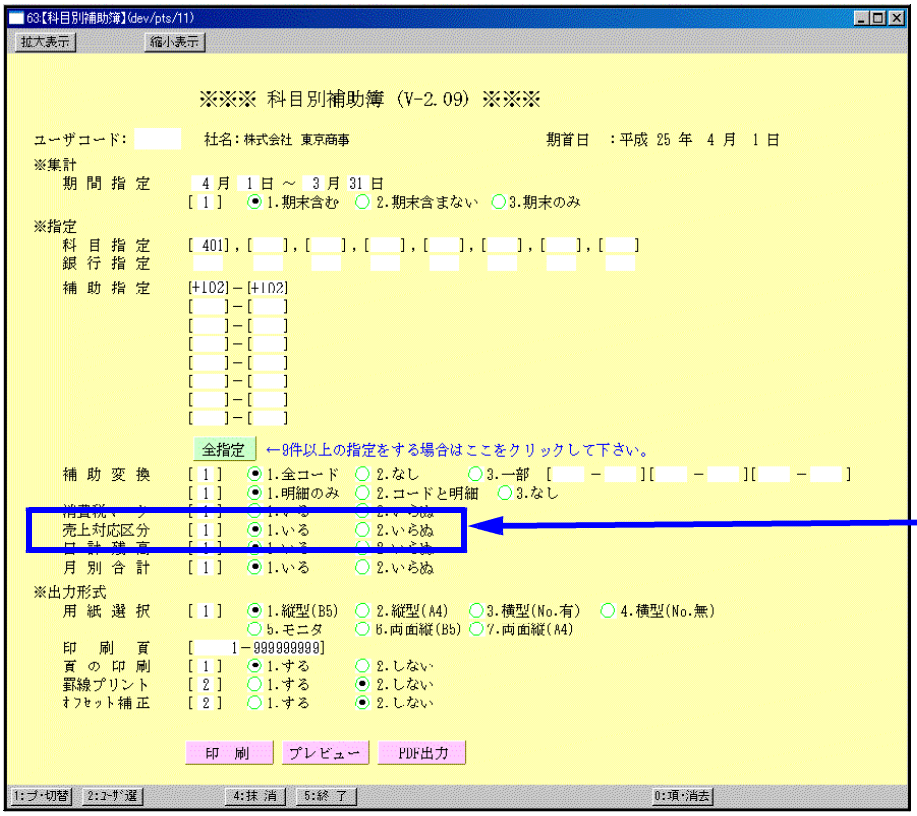
〈出力サンプル〉

25 年　　401 仕　入　高

月	日	科目名	摘要	借方	貸方	差引残高
12	8		繰越			4439901
	〃	現金	朋東邦商事	212121		
	〃	〃	ｷ:三田産業仕入	222000		
	〃	買掛金	三田産業仕入	230000		
	〃	現金	ﾋ:東京貿易	240000		5344022
		12月計	----------	904121		
12	31		残高			5344022

［６３］科目別補助簿

Ｆ７



売上対応区分をプリントする機能が追加になりました。

〈出力サンプル〉

25 年　　401 仕　入　高　　+102 三田産業

月	日	科目名	摘要	借方	貸方	差引残高
12	8	現金	ｷ:仕入	222000		
	〃	買掛金	仕入	230000		452000
		12月計	----------	452000		
26	年					
3	31		残高			452000